

令和元年度琴清苑事業報告・決算報告(抜粋)

総括

令和元年度は全面改築が始まった年度でありました。6月末に東京都から内示を頂き、12月に入札、業者との契約、1月15日に地鎮祭、そして工事が開始されました。令和2年度中に工事が終了し、新しい施設が完成してまいります。今後ハード面の整備と共に業務面でユニット形式の施設への対応や認知症の利用者に対応出来るフロアの整備等、業務面での準備を進めてまいります。

施設利用率は93.97%と前年度より4.93%の減少となりました。ここ数年で最低の数字となりました。平成30年度の退所者は16名、令和元年度は30名と退所が53%も増加したこと。新規入所者は平成30年度16名、令和元年度28名と58%増加したものの入所希望者が減っている現状では、退所者数の大幅な増加に入所が追い付かない状況がうかがえました。又、年度終盤に起きた新型コロナウイルス肺炎感染症の流行により、新規入所者の受け入れを中止する措置により、次年度も厳しい年度になっていくと思われまます。

ショートステイにつきましても68.16%と前年度からは28.31%の低下になりました。新規の利用者が少なく、ショートステイから入所になる方が2名いて、入所者が減ったことと連携して結果としてショートステイ利用が減ることになりました。

慢性的な人員不足は今年度も続き、通常の運営が行えない状況が続いております。12月末にインドネシアからの技能実習生4名が就労を開始し、年度末までにかかなりの業務が出来る様になってまいりました。半年後、職員として人員換算出来る時までには十分な資質をもった職員として就労していけると思います。しかしながら、年度末に退職者が出た現状では、引き続き職員の求人をつけていかなければ解決しない状況であります。

※ 詳細は事業報告書をご一読ください。

財産目録		令和2年3月31日
資産・負債の内訳		琴清苑
I	資産の部	***
1.	流動資産	***
	流動資産合計	142,448,189
2.	固定資産	***
	固定資産合計	665,476,923
	資産合計	807,925,112
II	負債の部	***
1.	流動負債	***
	流動負債合計	43,991,537
2.	固定負債	***
	固定負債合計	35,791,012
	負債合計	79,782,549
	差引純資産	728,142,563

拠点区分貸借対照表			令和2年3月31日
			琴清苑会計
		借方	貸方
	流動資産	142,448,189	
	固定資産	665,476,923	
	資産の部合計	807,925,112	
	流動負債		43,991,537
	固定負債		35,791,012
	負債の部合計		79,782,549
	基本金		201,587,727
	国庫補助金等特別積立金		15,351,190
	その他の積立金等		452,449,400
	次期繰越活動収支差額		58,741,772
	純財産の部		728,130,089
	負債・純財産の部合計		807,912,638

拠点区分資金収支計算書			令和2年3月31日
(自)平成31年4月1日 (至)令和2年3月31日			琴清苑会計
勘定科目			
決算の状況	事業活動	事業活動収入計①	362,459,625
		事業活動支出計②	372,428,247
		事業活動資金収支差額③(①-②)	-9,968,622
	施設整備	施設整備等収入計④	129,132,000
		施設整備等支出計⑤	58,633,876
		施設整備等資金収支差額⑥(④-⑤)	70,498,124
	その他活動	その他の活動収入計⑦	422,637,276
		その他の活動支出計⑧	483,066,070
		その他の活動資金収支差額⑨(⑦-⑧)	-60,428,794
		予備費(⑩)	0
		当期資金収支差額合計⑪(③+⑥+⑨-⑩)	100,708
	前期末支払資金残高⑫	99,748,388	
	当期末支払資金残高⑬(⑪+⑫)	99,849,096	

※ 会計方式は平成24年6月に「新会計基準」へ移行しています。また、監査報告書はHPでご確認ください。